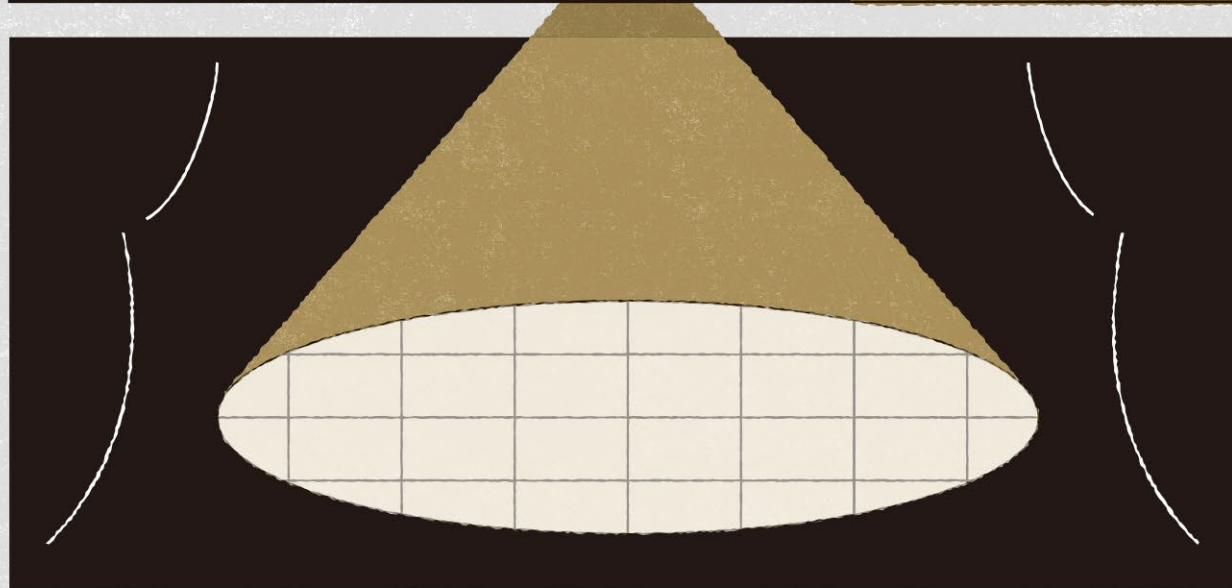
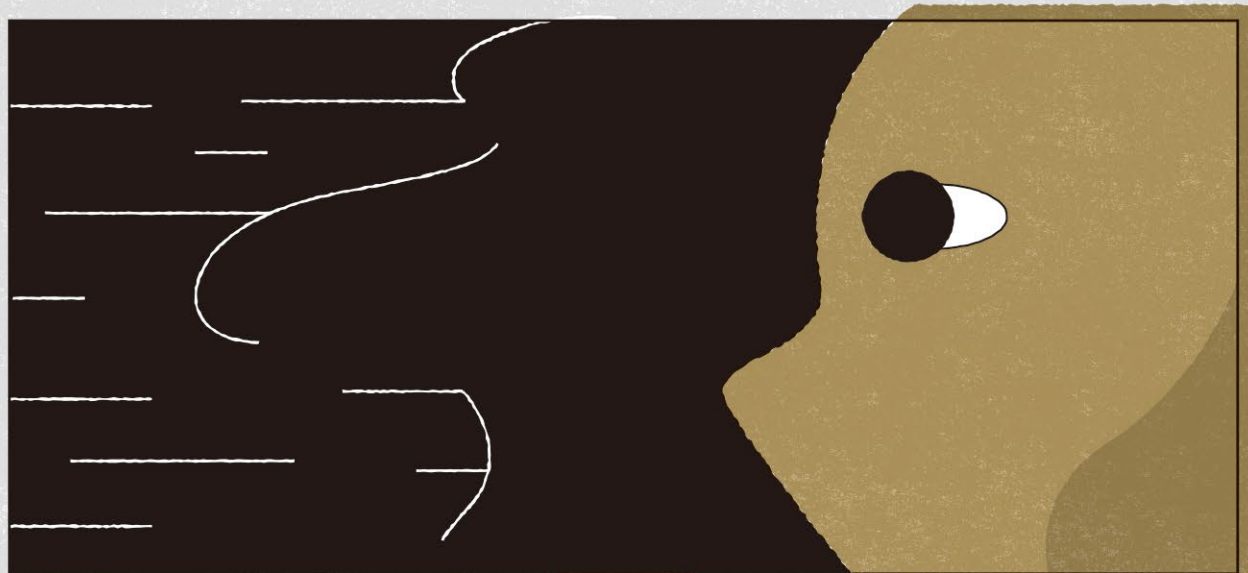


国際芸術祭「あいち2022」
舞台芸術公募プログラム

企画募集



PERFORMING ARTS COMPETITION

募集期間 / 2021年 10月 4日[月]から 11月 26日[金] 17時まで オンライン応募のみ

「舞台芸術公募プログラム」とは、国際芸術祭「あいち 2022」開催中に

国際芸術祭「あいち」組織委員会と地元団体等が共催で舞台公演を実施する事業です。

STILLALIVE
国際芸術祭
あいち2022



国際芸術祭「あいち2022」開催中に、共催で舞台公演を実施する地元団体・個人を募集します。選考の結果、公演が決定した団体・個人には、会場利用料を始めとする一部経費の補助をいたします。音楽・舞踊・演劇など舞台芸術活動全般が対象となりますので、幅広い表現者のご応募をお待ちしております。

募集分野

舞台芸術活動全般

募集対象者

愛知県内を主な活動の基盤とし、自ら創作・実演活動を行っている団体又は個人。また、出演者及び制作関係者の半数以上が愛知県内在住者であり、代表者及び所在地が明らかであること。(複数の団体等による共催実施の場合を含む。)

募集対象とならない方

「あいちトリエンナーレ2016」及び「あいちトリエンナーレ2019」の舞台芸術公募プログラムに2回連続で公演した団体・個人。

※「あいちトリエンナーレ2019」を起点に、今回で2回連続しての公演となる団体・個人は、次回の公募プログラムに応募できません。

選考委員 (五十音順・敬称略)

小島祐未子

〈編集者、ライター〉

藤井明子

〈愛知県芸術劇場チーフプロデューサー・企画制作部長、国際芸術祭「あいち2022」パフォーミングアーツ・アドバイザー〉

吉野さつき

〈愛知大学 文学部 人文社会学科 現代文化コース
メディア芸術専攻 教授〉

主な審査基準

- ・国際芸術祭「あいち2022」のテーマ及びコンセプトを反映している。
- ・新規性、チャレンジ性を有する。
- ・応募者の将来性が期待できる。
- ・応募者が積極的な活動実績 (国際的又は全国的な活動実績、本県での創作・実演活動の実績、受賞歴等) を有する。

経費補助

会場となる愛知県芸術劇場の会場利用料全額及び附属設備利用料の2分の1を、国際芸術祭「あいち」組織委員会が負担します。

応募方法

国際芸術祭「あいち2022」公式 Web サイトに掲載の「応募様式」をダウンロードし、メールにてご応募ください。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、応募様式の配布は行わず、Webからのダウンロードに限ります。また、郵送・持参での応募受付もいたしません。

※応募の際は、公式 Web サイトに掲載の「募集要項」を必ずご確認ください。

スケジュール

2021年

● 募集期間 **オンライン応募のみ**
10月4日(月)～11月26日(金) 17時まで

● 会場下見 **要事前申込**
第1回 [小ホール]
10月12日(火) 13時～15時
第2回 [コンサートホール]
10月13日(水) 10時～12時
※下見は必須条件ではありませんが、できる限り出席してください。

2022年

● 選考結果通知
1月中旬頃 応募者全員へ通知

● 公演実施
愛知芸術文化センター 愛知県芸術劇場
コンサートホール
9月24日(土)・25日(日)
小ホール
8月23日(火)・24日(水)・25日(木)、
9月26日(月)・27日(火)
※公演日数は各団体等につき1日です。

お問合せ

国際芸術祭「あいち」組織委員会事務局
舞台芸術公募プログラム担当
TEL:052-971-3111(土日祝を除く10:00～17:00) FAX:052-971-6115
E-mail: triennale@pref.aichi.lg.jp
※本プログラムに関する質問は、公式 Web サイトに掲載の「募集要項」及び「Q&A」を参照の上、メールにてお問合せください。

国際芸術祭「あいち2022」

テーマ: STILL ALIVE 今、を生き抜くアートのちから
芸術監督: 片岡真実 [森美術館館長、国際美術館会議(CIMAM)会長]
会期: 2022年7月30日(土)～10月10日(月・祝) [73日間]
主な会場: 愛知芸術文化センター、一宮市、常滑市、有松地区(名古屋市)

国際芸術祭「あいち2022」
公式 Web サイト [ニュース]
https://aichitriennale.jp/news/cat-app/

